

◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
<p>・地域ニーズに応じた介護予防活動の普及啓発のための新たなアプローチが求められている。 →様々なプログラムやアプローチ方法を検討し、集いの場への参加やその他介護予防のための取り組みを促し、継続・習慣化できるような支援が必要である。</p> <p>・高齢独居、高齢者のみ世帯、認知症、身体・知的・精神疾患等により、地域で孤立化している方の相談が増加傾向にある。それらの人々の地域での早期発見及び支援者が早期介入できる体制と仕組みづくりを行っていく。</p> <p>・「8050問題」「高齢者虐待」等、複合的な問題を抱えたケースを担当するケアマネジャーがスムーズに支援が出来るように、助言や情報提供を行い、関係機関へ繋げられるよう支援していく。</p> <p>・昨年度より多くの地域活動が再開され活性化されている。 →地域主体の活動が維持出来る様に担い手メンバーや参加メンバーとの密な連携体制を確立して支援活動を行う。</p> <p>・40代～70代前半の働き世代・団塊の世代の繋がりは薄い傾向にある。 →福祉教育等で繋がりが有る子供たちを通じて親世代にも地域ケアプラザを知ってもらう機会を作る。</p>	
—具体的な取組内容—	
新規	<input type="checkbox"/>
継続	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>・介護予防普及強化事業(つるがみね健康教室)、介護予防事業(コグニサイズ・元気ダンス)を毎月開催し、さらに集いの場において出張講座を行うことにより、高齢者が自発的かつ継続的に介護予防に取り組めるよう普及・啓発を行う。必要に応じてCP以外で開催される介護予防グループやその他インフォーマルサービスを紹介したり、個別支援を実施する。</p>	
新規	<input type="checkbox"/>
継続	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>・住民座談会を開催(包括レベル地域ケア会議)。地域課題解決に向けた社会資源の開発、地域ネットワークの構築に取り組む。</p>	
新規	<input type="checkbox"/>
継続	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>・地域のケアマネジャーと医療機関、インフォーマルサービス、高齢者施設、障がい者施設などの関係機関と連携が取れるようにしていき、複雑なケースや困難ケースへの支援が出来るよう支援していく。</p>	
新規	<input type="checkbox"/>
継続	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>・地域アセスメントを更に強化して、活動が停滞している地域活動団体に対しては、必要に応じて協議体開催を提案、団体メンバーの一体化が維持出来る様、支援をしていく。</p>	
新規	<input type="checkbox"/>
継続	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>・地域と連携し世代間交流を目的としたプログラムを開催。こどものみならず、親世代にもケアプラザを知ってもらう機会を作る。</p>	
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント	

令和6年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスの利用に関する相談を受けた際には、幅広い選択肢の中から、相談者のニーズに合った居宅介護支援事業所やサービス事業所を選定できるように、旭区ケアマネジャーの空き情報やハートページ等により情報を提供します。また年に1回アンケートを実施し、各サービスの利用者や自主事業の参加者、地域包括支援センターの相談者等からいただいた評価をもとに対応の振り返りを行い、より良い事業運営に反映させていきます。	個人情報保護・情報セキュリティー研修や事故防止研修、ヒヤリハットの検討、周知等、事故防止に向けた研修等を実施します。個人情報がある書類の持ち出しや郵送・FAX時等のダブルチェックなど個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守し、事故防止に努めます。万一、事故や苦情が発生した際は、事実確認後、当事者、関係機関への報告を速やかに行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職として誠意を持って業務遂行すると共に、公正中立な立場から支援をします。 ・常にお客様の立場に立ち、ご本人の意思及び人格を尊重すると共に、適切な介護予防計画の立案に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様のニーズに対し、迅速な対応を可能にするための体制づくりをします。 ・お客様、ご家族様に寄り添い、自立支援を目的に適切な支援を通じ、信頼関係を構築します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。	【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。
職員体制	保健師兼管理者1名(常勤兼務) 保健師1名(常勤兼務)主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士1名(常勤兼務) 介護支援専門員 4名(非常勤専従4名)	管理者1名(常勤兼務) 介護支援専門員4名(常勤専従3名、常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様と介護者様、それぞれの思いを大切にし、気持ちに寄り添うあたたかい支援を提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様がご自分らしく過ごせる環境と、介護者様が安心して介護を委ねられる場所を目指します。 	

実施体制	【実施日数】 359日(12/29～1/3以外) 【提供時間】 日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 40名	【実施日数】 359日(12/29～1/3以外) 【提供時間】 日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職23名(常勤兼務5名、非常勤兼務18名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手8名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職23名(常勤兼務5名、非常勤兼務18名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手8名(非常勤専従)	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,933,995		17,933,995		17,933,995	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	3,962,744		3,962,744		3,962,744	
収入合計	21,896,739	0	21,896,739	0	21,896,739	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,788,239	0	12,788,239	0	12,788,239	法人本部経費を含まず
本俸	9,644,640		9,644,640		9,644,640	
社会保険料	1,442,857		1,442,857		1,442,857	
手当計	1,462,870		1,462,870		1,462,870	
健康診断費	60,997		60,997		60,997	
勤労者福祉共済掛金	166,875		166,875		166,875	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	10,000		10,000		10,000	
事務費	900,000	0	900,000	0	900,000	法人本部経費を含まず
旅費	11,000		11,000		11,000	
消耗品費	174,215		174,215		174,215	
会議開費	0		0		0	
印刷製本費	95,500		95,500		95,500	
通信費	272,349		272,349		272,349	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	10,560		10,560		10,560	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	26,352		26,352		26,352	
職員等研修費	11,500		11,500		11,500	
振込手数料	0		0		0	
リース料	35,579		35,579		35,579	
手数料	12,310		12,310		12,310	
地域協力費	5,000		5,000		5,000	
その他	245,635		245,635		245,635	
事業費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	法人本部経費を含まず
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
その他	0		0		0	
太陽光パネル保守点検	115,500	0	115,500	0	115,500	
太陽光パネル保守点検	115,500		115,500		115,500	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0		0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0		0		0	
管理費	6,119,000	0	6,119,000	0	6,119,000	法人本部経費を含まず
光熱水費	2,845,398		2,845,398		2,845,398	
清掃費	1,993,056		1,993,056		1,993,056	
機械設備費	118,254		118,254		118,254	
設備保全費	1,042,292	0	1,042,292	0	1,042,292	
空調衛生設備保守	334,430		334,430		334,430	
消防設備保守	54,200		54,200		54,200	
電気設備保守	345,435		345,435		345,435	
害虫駆除清掃保守	19,709		19,709		19,709	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	288,518		288,518		288,518	
共益費	120,000		120,000		120,000	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費を含まず
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費を含まず
支出合計	21,896,739	0	21,896,739	0	21,896,739	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000
自主事業 収支	△ 1,500,000	0	△ 1,500,000	0	△ 1,500,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,464,861		30,464,861		30,464,861	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	
指定管理料【生活支援】	5,937,404		5,937,404		5,937,404	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	2,418,000		2,418,000		2,418,000	
収入合計	38,974,265	0	38,974,265	0	38,974,265	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,886,265	0	34,886,265	0	34,886,265	法人本部経費を含まず
本俸	24,242,762		24,242,762		24,242,762	
社会保険料	4,193,368		4,193,368		4,193,368	
手当計	5,611,006		5,611,006		5,611,006	
健康診断費	54,442		54,442		54,442	
勤労者福祉共済掛金	750,937		750,937		750,937	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	33,750		33,750		33,750	
事務費	480,720	0	480,720	0	480,720	法人本部経費を含まず
旅費	37,000		37,000		37,000	
消耗品費	74,215		74,215		74,215	
会議ठी費	0		0		0	
印刷製本費	95,500		95,500		95,500	
通信費	195,750		195,750		195,750	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	5,195		5,195		5,195	
職員等研修費	55,000		55,000		55,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	7,500		7,500		7,500	
その他	0		0		0	
事業費	1,855,280	0	1,855,280	0	1,855,280	法人本部経費を含まず
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000		750,000		750,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	321,280		321,280		321,280	
その他	0		0		0	
管理費	1,626,000	0	1,626,000	0	1,626,000	法人本部経費を含まず
光熱水費	789,165		789,165		789,165	
清掃費	528,344		528,344		528,344	
機械整備費	31,434		31,434		31,434	
設備保全費	277,057	0	277,057	0	277,057	
空調衛生設備保守	86,132		86,132		86,132	
消防設備保守	14,407		14,407		14,407	
電気設備保守	91,821		91,821		91,821	
害虫駆除清掃保守	5,239		5,239		5,239	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	79,458		79,458		79,458	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費を含まず
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費を含まず
支出合計	38,974,265	0	38,974,265	0	38,974,265	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,225,280	0	1,225,280	0	1,225,280
自主事業 収支	△ 1,225,280	0	△ 1,225,280	0	△ 1,225,280

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10,426		10,426	24,203		24,203	76,913		76,913	38,731		38,731
	その他	7,524	0	7,524	1,009	0	1,009	15,791	0	15,791	6,460	0	6,460
	事業・負担金収入	7,524		7,524			0	8,562		8,562	4,310		4,310
	利用者等収入			0			0	6,952		6,952	2,150		2,150
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
		その他			0	1,009		1,009	277		277		
	収入合計(A)	17,949	0	17,949	25,213	0	25,213	92,704	0	92,704	45,191	0	45,191
支出	人件費	7,666		7,666	18,333		18,333	78,126		78,126	32,405		32,405
	事務費	675		675	1,095		1,095	8,572		8,572	2,605		2,605
	事業費	0		0	37		37	7,674		7,674	2,459		2,459
	管理費	0		0	469		469	5,511		5,511	1,450		1,450
	その他	5,746	0	5,746	0	0	0	120	0	120	0	0	0
	介護予防プラン委託料	5,746		5,746			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	120		120			0
	支出合計(B)	14,087	0	14,087	19,935	0	19,935	100,003	0	100,003	38,918	0	38,918
	収支(A)-(B)	3,862	0	3,862	5,277	0	5,277	-7,299	0	-7,299	6,273	0	6,273

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	カルチャー広場	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ③ボランティアの育成	5:地域		・地域の方を対象に開催 ・講師を地域のボランティアの方に依頼し開催 ・毎月第2金曜日開催予定。		
2	鶴ちゃん喫茶	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①精神障害がある方々の仲間づくり支援 ②地域の作業所や民生委員等関係機関との連携	2:障害児・者		お話・交流会 毎月第1水曜日		
3	百人一首を通じて美しい文字を学びましょう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		百人一首を通じて美しいひらがなの書き方を学ぶ。 毎月第3水曜日開催予定。		
4	子連れdeヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保	3:養育者及び乳幼児		母親の健康維持やリフレッシュにも焦点を当てた親子ヨガ教室。 毎月第4火曜日開催予定(7月、8月、12月を除く)。		
5	えくぼ教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①概ね2～4歳児の親子で、特に障がいがある幼児や育児不安の強い養育者への育児支援と発達援助 ②さまざまな経験の中で発達を促し、学習と交流の機会の場となるよう支援	4:子ども・青少年		・福祉保健センターと連携実施 手遊び、リズム遊び、育児相談等 ・クリスマス等季節感を取り入れた特別プログラムを提供 毎月3回程度開催予定(8月を除く)。		
6	かるがもサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保 ④関係機関とのネットワーク作り	3:養育者及び乳幼児		・鶴ヶ峰地区 保健活動推進員による親子の居場所作りサロン ・手遊びやパネルシアター ・毎月第1木曜日		
7	ふれあいサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②健康の促進や維持 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	1:高齢者		・鶴ヶ峰地区社会福祉協議会主催の居場所づくりサロン ・太極拳、社交ダンス、囲碁将棋などのプログラムを実施 ・毎月第1・3・4 金曜日		
8	語り部サロン	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①意欲向上と自己表現の場 ②外出と交流の機会の開催 ③ボランティアの育成	1:高齢者		・参加者は絵本や民話を読み合い、昔を回想するなどコミュニケーションを図る。 ・ボランティアは高齢者の聞き役としてコミュニケーションの活発化を支援。 ・毎月第3火曜日開催予定。		
9	歴史講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活意欲が持てるよう支援 ③閉じこもり・介護予防	5:地域		・地域にゆかりの武将や史跡についての講話 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。 ・4回/年程度開催予定。		
10	鶴ヶ峰小学校3年生 福祉教育	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②福祉教育プログラムの提供 ③高齢者や障がい者への正しい理解の啓発	7:その他		・ケアプラザ機能についての紹介 ・認知症サポーター養成講座 ・ケアプラザ(通所介護)との交流など、年間を通して実施 ・都度開催予定。		
11	たのしく体を動かそう おやこ体操	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②子育ての不安、負担の減少 ③母親同士の仲間づくり支援 ④関係機関との連携	3:養育者及び乳幼児		・体育協会に講師を依頼し、親子で出来る体を使った遊びを学ぶ 2回/年程度開催予定。		
12	ギャラリーA to Z	平成15年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		・1F情報ラウンジに作品の展示 ・来館者の意見を聞き取り、次回の展示内容の参考とする ・随時開催予定。		
13	まが玉を作ってみよう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②歴史を通じた郷土意識の醸成 ③ケアプラザの機能周知	4:子ども・青少年		・夏休み自由研究向け講座として実施。 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。 ・1回/年(7月頃)開催予定。		
14	ご長寿に聞く～語り継ぎたい街の今・昔～	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①郷土愛の醸成 ②趣味を通じた仲間づくり支援 ③ケアプラザ機能の周知 ④地域ボランティアの発掘	5:地域	1:高齢者	・「鶴ヶ峰の歴史」を記憶している地域の高齢者の活躍の場 ・鶴ヶ峰の歴史に興味・関心のある方々と繋がる機会となるよう開催する。 ・1回/年開催予定。開催時期検討中。		
15	書初め教室	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		小学生を対象とした書初め教室 1回/年(12月頃)開催予定。		
16	自分で縄をなつてしめ縄飾りを作ってみよう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②歴史を通じた郷土意識の醸成 ③ケアプラザの機能周知	5:地域		・藁から縄をないしめ縄を作る。 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。 1回/年(12月頃)開催予定。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	認知症当事者と介護者の集い「カフェdeらん」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・安心して介護者の抱える感情を表出できる場として開催します。 ・介護者相互情報交換をしていきます。 ・介護者の休養やリフレッシュおよび役立つ社会資源の提供をしていきます。	7:その他		・介護者や介護者OB/OGを中心に、介護者カフェを開催。茶話会、情報交換、勉強会を実施。 毎月第4水曜日 年12回		
18	鶴ちゃんコール	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・一人暮らしの方や福祉サービスに繋がっていない方に対する見守りを目的とします。 ・地域福祉関係者等により、見守り電話を行い、ネットワーク構築を図ります。	1:高齢者		・週1回の見守り電話の実施(申込者の希望により月水木のいずれか午前中)		
19	オレンジデコレーションキャンペーン	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①認知症の普及啓発 ②SOSネットワークシステムの周知 ③相談窓口の周知 ④福祉教育	5:地域		オレンジデコレーションキャンペーン 9月～10月 ①オレンジガーデニング ②メッセージツリー ③写真展、④館内装飾		
20	司法書士個別無料相談会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域住民のための、司法書士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5:地域		司法書士による個別相談会 奇数月第4土曜日		
21	税理士個別無料相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①地域住民のための、税理士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5:地域		税理士による個別相談会 偶数月第3土曜日		
22	出前講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5:地域		令和6年4月10日(水)鶴ヶ峰地域ケア部		
23	エンディングノートの書き方講座「マンツーマンではじめよう!エンディングノートを書いてみませんか」	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①エンディングノートの普及啓発 ②成年後見制度の普及啓発	5:地域		エンディングノートの書き方講座 申込に応じて随時開催		
24	終活講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①エンディングノートの普及啓発 ②成年後見制度の普及啓発	5:地域		葬儀会社によるエンディングノート活用講座 11月実施		
25	自治会・町内会アセスメント	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域活動の把握、状況を理解して、ニーズ及び課題を分析、鶴ヶ峰クラブアブラザとして行える支援活動を検討する。	5:地域		年間を通して、地域の役員やキーパーソン、地域住民から直接ヒアリングする。 時期:随時実施。		
26	おしゃべりカフェつるがみね支援	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1:高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担い手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。時期:毎月第2金曜		
27	中田カフェ支援	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1:高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担い手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。毎月第2火曜		
28	鶴の会議	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①ふれあい給食会(第1～第4鶴の会)の顔の見える関係づくり ②活動状況の確認と、今後の方向性や現状課題等を団体間で共有	1:高齢者		・「第1～第4鶴の会」代表者を集めた情報共有の場を開催。 年3回実施(7月実施済、11月、3月)		
29	ケアマネ連絡会	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーの資質向上を目指して、研修会・連絡会を年4～5回開催する。	6:事業者		・奇数月 第2火曜日開催 ・今年度は、生活困窮、高齢者虐待、消費者被害についての研修を開催予定		
30	いきいき!コグニサイズ	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・運動指導士による講義、実践(コグニステップ、コグニラダー、コグニウォーク等) 毎月第1月曜日 年12回		
31	みな元氣旭グループ活動支援	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・みな元氣旭グループを対象とした、グループ活動継続の支援	5:地域		・ひまわり会(西川島町西部町内会館)、鶴ヶ峰本町いきいき生活講座(鶴ヶ峰本町会館)、小三長寿グランドゴルフ部(梶谷公園)の支援 ・グループの自立度に応じた支援(見守り・助言・出張講座など)。 その都度開催予定。		
32	元氣づくりステーション活動支援	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・元氣づくりステーションを対象とした、グループ活動継続の支援	5:地域		・梶谷公園健康クラブ(梶谷公園)、ローズサークル(県営鶴ヶ峰アパート集会所)の支援 ・グループの自立度に応じた支援(見守り・助言・出張講座など)。 ・その都度開催予定。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	つるがみね健康教室	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・健康寿命を延伸し、運動、口腔、栄養をはじめとした、介護状態を予防するための知識と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・運動指導士、管理栄養士などを中心とした専門職を講師に招いた講座を実施。 毎月第4木曜日 年12回		
34	介護予防カレンダー	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・健康寿命を延伸し、介護状態を予防するための活動の普及啓発・促進 ・ケアプラザや地域で開催される介護予防事業への参加・継続の意欲の促進	1:高齢者		・ケアプラザで開催される介護予防事業をカレンダーとして一覧にし、事業参加者や地域の高齢者に配布する 年12回 発行		
35	介護予防活動グループ活動支援	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の介護予防活動グループを対象とした、グループ活動継続の支援	5:地域		・介護予防活動グループが主体的に活動できるよう支援する。 ・介護予防活動グループの自立度に応じた支援(見守り・助言・出張講座など)。 ・その都度開催予定。		
36	みんなde元気ダンス!	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・介護予防ダンス協会講師によるダンスを取り入れた介護予防体操・運動の実践 ・毎月第4火曜日 年12回		
37	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	平成24年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域ケアプラザについてブース来場者に知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・啓発グッズ配布 ・開催時期10月頃の予定		